

令和元年度
(2019年度)

事業報告書

社会福祉法人 菊水光明会
障害者支援施設 光明学園

目 次

はじめに

1. 職員の体制

(1) 職員の支援体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

2. 催し物について

(1) 行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

(2) 社会活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

(3) 園外活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

(4) 特別給食・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

3. 支援・援助について

(1) 日常生活支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

(2) 作業活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

4. 会議について

(1) 職員会議・ケア会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

5. 研修について

(1) 施設内研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

(2) 施設外研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

6. 保健衛生について

(1) 利用者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

(2) 職員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

(3) 入院状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

7. 防災・保安について

(1) 防災訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

(2) 防災設備点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

8. 入退所について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

9. 面会・外泊・帰省等について

(1) 面会・外泊の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

(2) 帰省状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

10. 実習・ボランティア等について

(1) 実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

(2) 体験学習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

(3) ボランティア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

11. その他

(1) 知的障害者短期入所サービス（ショートスティ）・・・・ 19

(2) 日中一時支援事業（レスパイト）・・・・・・・・・・・・ 19

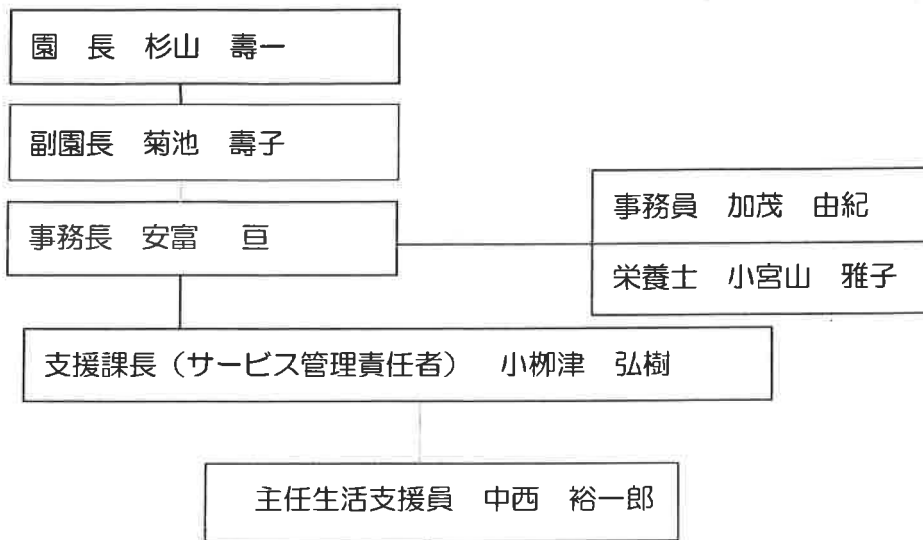
(3) 苦情解決の受理及び解決の状況について・・・・・・・・ 20

はじめに

高齢化・重度化の波は益々大きくなり、医療的な配慮も増やしながらの支援が必要になっていくことが見えてきた1年であった。

1. 職員の体制

(1) 支援体制



(2) 生活介護担当生活支援員と居住棟担当

生活班						農作業班		缶漬班			室内作業班		洗濯班	
中西裕一郎	田中真人	岡崎敏光	渡邊和枝	丸山徳	宮木正恵	雷結吏	高林翔	竹嶋正	越後昌美	竹居裕記	太田由季	石山翔一	入澤香里奈	
B棟	A棟	B棟	D棟	C棟	D棟	C棟	B棟	A棟	C棟	B棟	D棟	A棟	C棟	

※年度途中における退職者4名 入職者2名

(3) 日中活動担当

日中活動は、生活班 室内作業班 缶漬し作業班 農作業班 洗濯作業班に別れて、居住スペースから活動する場に出掛けて行くという形を基本とした。従って、利用者個々の日常生活支援計画及び記録については、居住スペースの担当支援員が行った。

支援員		看護師 須山良江
高柳実	新聞喜代美	
農	洗濯	

2. 催し物について

年度当初において、各催し物の担当を決め、利用者の希望も反映させ、その中でより良い内容、充実を目指し、また家族との連絡を綿密に図り、各催し物を実施した。

(1) 行事

実施日	行事名	会場・行き先等	参加者	実施内容
4月	29 親の会総会	学園会議室	保護者 28家族 35人	平成30年度事業報告、平成31年度事業計画収支予算及び役員の更新について質疑応答等が行われた。 その後、個別支援計画に関する説明を各担当支援員より保護者様に行った。
5月	8 春期残留者行楽(1班)	刈谷ハイウェイオアシス	利用者 11人 職員 7人 計 18人	春期帰省期間に帰省しない利用者様に対して実施した。 晴天に恵まれ、園内を散歩したり、フードコートで好みの昼食を購入した楽しく過ごした。
	14 春期残留者行楽(2班)	刈谷ハイウェイオアシス	利用者 11人 職員 8人 計 19人	2班目は生憎の雨天となり、フードコート内等屋内の施設で過ごす事になり、屋外の乗り物などの遊具に乗れず残念であった。
	21 春期残留者行楽(3班)	えびす(西区大平台)	利用者 4人 職員 3人 計 7人	帰省することのなかった利用者様の中で長距離移動が負担になる利用者様を対象に昼食会を行った。
7月	6 創立際	食堂他	利用者 51名 保護者 27家族 34人 職員22人 計111人	午前中にお祝いの会を開催。音楽サークルによる合唱や職員の出し物等を行い。午後は保護者様も参加しての創作活動として、うちわの絵柄を作成したり、七夕飾りや短冊に願い事を書いて笹につるしたりした。

実施日		行事名	会場・行き先等	参加者	実施内容
8月	24	夏祭り	運動場	利用者 53人 保護者 16人 ボランティア 26人 来賓 8人 地域住民 61人 職員等 29人 計185人	地元自治会役員の方々をはじめ、近隣の皆さんやボランティアの皆さんなど多数の方が来園していただき、盆踊り・餅投げや各種模擬店、特にお当てゲームが好評で行列ができるほどでした。花火も打ち上げ花火を多く用意してもらい盛大に行い、地域の方々との交流も有意義に行うことができました。 また、今年は小学生以下のお子さんが多数来場してとても賑やかな夏の夜でした。
10月	26	スポレク祭	神久呂 協働センター 体育館	利用者 50人 保護者 26家族 39人 ボランティア 29人 職員23人 計138人	家族の方を含め、みんなで楽しく身体を動かそうという主旨でボールを使ったゲームや軽やかな曲に合わせて全員でダンスを行い、さわやかな笑顔が溢れる一日となった。 昼休みには、家族で楽しく昼食を摂る姿がとても微笑ましく、あちらこちらに見られました。
11月	29	みかん狩り	池谷理事 みかん畑	利用者 50人 職員12人 計 62人	予定日が雨天のため順延になったが、風もなく柔らかな日差しの中、各々みかんをハサミで摘み取り、楽しくのんびりと食べる事ができた。
12月	14	障害者福祉週間 地域交流・ クリスマス会	食堂・作業室	利用者 55人 職員25人 保護者 21人 来賓 8人 ボランティア 15人 近隣の方 34人 計158人	地域の方を招いての学園開放と共に利用者と一緒にクリスマスを楽しもうと企画し、開催した。 午前中は、福祉講演会及び施設見学会を実施。午後からはクリスマス会を行い、神久呂中学校吹奏楽部をはじめとする多くのボランティアの皆さんや職員による出し物と利用者様達によるサークル活動の成果発表を行った。

実施日	行事名	会場・行き先等	参加者	実施内容
12月	13 愛護ギャラリー 見学	グランシップ	利用者6人 職員 3人 計 10人	県知的障害者福祉協会主催の愛護ギャラリーに出品した利用者を対象に展示会の見学に出かけた。自分たちの作った作品がきれいに展示されているのを見て嬉しそうでした。
1月	10 餅つき	食堂	利用者 54人 職員11人 計 66人	交替で利用者さんも餅をつき、餅つきの合間には、支援員による「切り絵」などの余興があり、正月気分を満喫した。ついた餅は、あんころ餅やきなこ餅にして昼食としておいしく食べました。
	10 新年お楽しみ会	作業室 プレイルーム	利用者 51人 職員11人 計 62人	作業室で書初め、プレールームで年賀状作成を行う。昔、一時期書初めをやっていたので懐かしさがあったのか、スムーズに取り組んでいました。また、年賀状はスタンプや切り絵を貼ったりして干支のネズミを作って新年の気分を味わいました。
2月	4 豆まき	作業室 食堂	利用者 50人 職員10人 計 60人	節分にちなんだ紙芝居を観て、鬼を模した的に向かって豆を模したボールを投げる的当てゲームを行い、最後にみんなで豆などのお菓子を食べた。

5月に予定していた春期行楽は、施設内で感染症（感染性結膜炎）拡大を防止するために中止とした。

10月に実施予定の一泊旅行は、職員不足のため実施出来なかった。

また、同じく10月に参加予定だった町内の祭典（屋台町内引き回し）は雨天のため中止になった。

12月には、ヤマハ労連より、劇団四季のミュージカルの観劇招待を受けたが、磐田市民会館が耐震工事のため使用できず、菊川市民会館に変更になり、距離的に遠くなり、帰りが遅くなるため、辞退させてもらった。

(2) 社会活動

ほぼ毎月（8月・12月を除く）実施の予定だったが、3月は新型コロナウイルス感染防止策として中止したため、利用者1人あたり3～4回参加となった。

高齢化、重度化の影響で利用者様に対する必要な支援度が高くなり、一人の支援員が一度に3～4人引率して出掛けることが困難になってきている。

主な活動内容と場所

活動内容	場 所	活動内容	場 所
買い物	イオン入野店 ドン・キホーテ イオン志都呂店 イオン市野店 しまむら ユニクロ・まつおか	外食	回転寿司・食べ放題の店 ファミリーレストラン等
		行楽・見学	浜名湖ガーデンパーク 花川公園 可美総合公園 佐鳴湖公園

(3) 園外活動

生活班

月 日	行き先	参加者数	実施内容
9 / 3	浜名湖ガーデンパーク	利用者16人 支援員 6人	暑い日だったが園内を散策して、久しぶりの広い場所で気持ちよさそうだった。
11 / 13	花川運動公園	利用者16人 支援員 5人	少し曇り空ではあったが、真っ赤になった紅葉を眺めながら散策をした。
3 / 3	浜名湖県立自然公園	利用者16人 支援者 6人	新型コロナウイルスの感染対策の中であり、マイクロバスでのドライブがメインになった。

屋内作業班

月 日	行き先	参加者数	実施内容
11 / 8	花川運動公園～館山寺	利用者20人 支援員 4人	花川運動公園でジュースを飲み、館山寺方面へドライブに出かける。快晴で景色も良く見えた。
3 / 6	可美公園	利用者20人 支援者 6人	新型コロナウイルスの感染対策の中であり、マイクロバスでのドライブがメインになった。

屋外作業班

月 日	行き先	参加者数	実施内容
11 / 5	GH 和	利用者15人 支援員 4人	公園内遊具で遊んだり、ひなたぼっこをしたりして過ごした。
3 / 11	花川運動公園	利用者16人 支援者 5人	新型コロナウイルスの感染対策の中であり、マイクロバスでのドライブがメインになった。

(4) 特別給食

「弁当の日」「バイキング料理」を1ヶ月交代で「セレクト献立」を毎月実施した。

① 弁当の日

コンビニやお弁当屋さん、スーパーの総菜コーナーにある弁当等毎回業者を選択して注文した。

月 日	メニュー
4/16	コロッケ弁当 (400 円) つくね弁当 (500 円) チキンカツ弁当 (500 円) 注文先 ぱんぷきん
6/19	タルタルサーモン弁当 (580 円) ビビンバ弁当 (580 円) ポン酢おろしハンバーグ弁当 (580 円) 注文先 おべんとうコックさん
8/28	幕ノ内弁当 (550 円) 彩り弁当 (630 円) 白身フライ弁当 (630 円) 注文先 自笑亭
10/13	エビフライ弁当 (610 円) ハンバーグ弁当 (500 円) 豚生姜焼き弁当 (560 円) 注文先 ぱんぷきん
12/17	中華弁当 (500 円) とんかつ弁当 (550 円) 五目弁当 (550 円) 注文先 月のうさぎ
2/25	幸福弁当 (540 円) 味わい弁当 (580 円) 華にぎり (680 円) 注文先 月のうさぎ

② バイキング料理

月 日	メニュー
5/21	御飯 法蓮草の和風パスタ 茄子のグラタン チンゲン菜とイカの卵炒め 揚げたこ焼き 華風酢の物 変わり奴 シーザーサラダ風 パンプキンスープ マンゴープリン
7/31	豚ヒレと茄子の揚げびたしそうめん 白身魚のマスタード焼 トマトと茗荷の冷製パスタ 南瓜のグラタン わらび餅 イカの韓国風 スモークサーモン 湯葉風寒天
9/13	ご飯 ナン エビとトマトのカレー キーマカレー ポパイカレー もやしと胡瓜のナムル トッピング (ハンバーグ エビカツ 茄子 南瓜 鶏 の竜田揚げ らっきょう福神漬) ハイカラ枝豆 イエローブランカ
11/22	パン・ア・ラ・カルト かに風味サラダ巻き ハンバーグの赤ワインソース 揚げ物3種 鮭のパン粉焼 エビとブロッコリーの塩炒め キノコのサラダ 大根の梅おかか和え パンプキンソース ババロアゼリー
1/24	ご飯 トマトのパスタ 鶏の唐揚げピリ辛ソース 魚介と法蓮草のグラタン ブルコギ ブロッコリーと玉子のサラダ 大根と甘辛みそ焼き 清汁 あちゃら漬 抹茶ババロア
3/30	ご飯 ツナとキャベツのパスタ 鱈の南蛮漬 煮込みハンバーグ 揚げ出し豆腐 じゃが芋のコーンクリーム煮 もやしのコクバター炒め 大根の梅おかか和え あさり汁 苺ミルクプリン

③セレクト献立

月 日	メニュー
4 / 5	主菜の選択 天ぷら or ミックスフライ ご飯・カリフラワーの酢の物・赤だし・りんご
5 / 22	主菜の選択 友禅豆腐 or 華風炒り卵 小松菜の煮浸し・味噌汁・オレンジ
6 / 7	副菜の選択 キャベツの甘酢ドレッシング or 白菜のサラダ 豚丼・けんちん汁・メロン
7 / 16	副菜の選択 蓮根のおかか煮 or 人参しりしり ご飯・蒸し豆腐・豚汁・生パイン
8 / 11	副菜の選択 豆腐グラタン or 豆腐の揚団子 御飯・大根サラダ・ジュリアンスープ・ピーチゼリー
9 / 10	主菜の選択 イカとナッツの炒め物 or ロールドポーク ご飯・冬瓜と胡瓜の和え物・味噌汁・巨峰
10 / 4	デザートを選択 さつま芋のシナモン風 or 白玉のみたらしあん ご飯・豆腐チャンプルー・凉拌もやし・清汁
11 / 4	副菜の選択 里芋の田楽 or きんぴらポテト ご飯・イカジンジャー・清まし汁・パンナコッタ
12 / 2	デザートを選択 黒糖風味ゼリー or ミルクプリン ご飯・豆腐ハンバーグ・野菜サラダ・味噌汁
1 / 14	副菜の選択 白菜の酢の物 or キャベツの梅和え ご飯・はさみ揚げ・味噌汁・いちご
2 / 13	主菜の選択 魚のコーンマヨネーズ焼 or かに玉風 ご飯・生揚げと茄子のみそ煮・清汁・はっさく
3 / 17	デザートを選択 フルーツヨーグルト or イチゴババロア エビカツカレー・ささみとブロッコリーのワサビ醤油

3. 支援・援助について

個別支援計画の作成により、利用者個々の支援目標を明確化し、職員全員が共通理解のもと、日常生活面・作業面・他諸活動を通じて能力に応じた支援・援助を行ってきた。

(1) 日常生活支援

基本的な生活習慣の自立を統合的な目標としてきた。障害の重い利用者の場合、自らの思いを表現できなかつたり、他者からの行為や言動を理解することがうまくできないために生活習慣が身に付くことに時間がかかったり、困難だつたりするので、介護や支援の中で能力の維持・向上を図ることを目指した。また、少しでも自立の意欲がみられる場合には責任・役割を持たせ自立できる分野を広める援助をしてきた。

①サークル活動（毎週木曜日）

名 称	実施場所	内 容
音 楽	会議室	合唱や楽器を使った合奏の発表をクリスマス会で行った。
レクリエーション	作業室・周辺道路	色々な曲に乗ってのダンスや室内・屋外での身体を使ったゲームや散歩など行い、楽しんだ。
美 術	作業室	主に愛護ギャラリー展に向けての絵画・タペストリーやパッチワーク等の作成を行った。

② 料理教室

月 日	内 容	月 日	内 容
4 / 5	年間計画の話し合い	10 / 11	ちらし寿司
5 / 15	魚のムニエル	11 / 12	餃子
6 / 26	クッキー	12 / 6	白玉小豆
7 / 10	焼きそば	1 / 22	ハンバーグ
8 / 6	ピザトースト	2 / 14	バレンタインケーキ
9 / 6	フルーチェ	3 / 22	パフェ・紅茶 反省会

(2) 作業活動

作業時間 生活班 火・水・金曜日 15:10～16:00

作業班 月曜～金曜（木曜日を除く） 13:15～14:45

週平均作業活動時間 4時間

支援員数の減少で午前中の活動が午後に行うことがあり、全体での行事などの活動も多くなり、作業に費やす時間が減少してしまった。また、高齢化により作業に対する意欲低下がみられる。

作業収益一覧（円）

	室内作業班		缶潰し 作業班	農作業班	月合計	備考
	藤本商会	いとう手袋				
4月	3,080	4,922	13,500	7,390	28,892	3月分 含む
5月	1,540	0	3,780	0	5,320	
6月	1,540	4,738	9,180	860	16,318	
7月	1,540	0	11,340	4,140	17,020	
8月	1,540	0	4,860	100	6,500	
9月	1,540	5,106	4,860	550	12,056	
10月	1,540	0	7,150	10,500	19,190	
11月	0	4,738	4,950	2,800	12,488	
12月	1,540	0	7,150	0	8,690	
1月	0	4,922	3,300	0	8,222	
2月	1,540	0	0	0	1,540	
3月	0	0	0	1,600	1,600	
合計	15,400	24,426	70,070	27,940	137,836	
前年	32,950	30,291	91,260	41,580	196,081	
前年比	-17,550	-5,865	-21,190	-13,640	-58,245	

※ 藤本商会（浜松市東区安新町）・・・・・・割り箸の袋詰め
 いとう手袋（浜松市中区高丘東）・・・・・・ウエスの袋詰め
 3月分については、未入金分は来年度4月に計上します。

4. 会議について

	職員会議	ケア会議
月 日	議 題	議 題
4/19	園長指示事項 副園長より 課長より 行事反省 5月行事予定について	今年度の個別支援計画について
5/17	園長指示事項 副園長より 課長より 行事反省 6月行事予定について 春期行楽について 業務内容の見直し、変更について	常時の身体拘束を止めて見て
6/21	園長指示事項 副園長より 課長より 7月行事予定について 実習生の受け入れについて 創立祭について 髭剃りにについて	
7/24	園長指示事項 副園長より 課長より 行事反省 8月行事予定について 食堂前の缶の片付けについて 残留者行楽について	I・Yさんの日中の過ごし方について T・Yさんの食事形態について
8月	中止	
9/20	園長指示事項 課長より 行事反省 10月行事予定について 朝の連絡会申し送り表について スポレク祭について	

	職員会議	ケア会議
月日	議題	議題
9/20	園長指示事項 課長より 行事反省 10月行事予定について 朝の連絡会申し送り表について スポレク祭について	
10/21	園長指示事項 課長より 行事反省 11月行事予定について 休日日課3人体制での改善点 スポレク祭について	
11/16	園長指示事項 副園長より 課長より 行事反省 12月行事予定について	
12/20	園長指示事項 課長より 行事反省 1月行事予定について 餅つき・お楽しみ会について	
1/21	園長指示事項 行事反省 2月行事予定について 豆まきについて	入所予定者 Y・Yさんについて
2/19	園長指示事項 行事反省 3月行事予定について 課長より 来年度の活動班及びサークル活動について 飲料のカロリー表ファイルについて 新任職員に対する オリエンテーションについて	Y・Sさんの現状と援助について

	職 員 会 議	ケ ア 会 議
月 日	議 題	議 題
3/17	園長指示事項 課長より 行事反省 「社会活動」という名称を「外出活動」という名称に変えたい 食事の席について 新任職員オリエンテーションについて	Y・Yさんについて

5. 研修について

(1) 施設内研修+

月 日	テーマ	担当者
4/19	記録の書き方について	竹嶋 正
5/21	知的障害者入所施設の歴史	丸山 徳
6/ 4	さぼ〜と倶楽部研修会 知的障害者の人権と施設職員のあり方	社会福祉法人みずき福祉会 理事長 阿部美樹雄
6/21	学習会 ～学習の進め方～	高林 翔
7/24	ストレングスとリフレーミング	雷 結吏
8/21	強度行動障害について ランチセッション	浜松学院大学短期大学部 志村浩二准教授
8/23	食中毒の種類と特徴	小宮山雅子
9/20	ケース検討会 M・Iさん	小西元樹
10/23	認知症への対応について	渡邊和枝
11/22	傾聴	中西裕一郎
12/20	感覚過敏について	宮木正恵
1/21	下痢について	小柳津弘樹
2/3	事例検討会 ランチセッション	浜松学院大学短期大学部 志村浩二准教授

月日	テーマ	担当者
2/17	大人の発達障害	小柳津弘樹
3/17	ケース検討会 T・Mさん	田中真人

(2) 施設外研修・会議

月	日	研修・会議名(会場)	内 容	参加者
4月	13	浜松市社会福祉施設協議会 児童・障害部会施設長会(浜松市中区)	事業計画・報告	杉山園長
	22	西施連施設長会 (浜松市中区)	事業計画・報告	杉山園長
	26	県知協総会 (静岡市葵区)	事業計画・報告	杉山園長
5月	17	浜松市西区自立支援連絡会 (浜松市西区)	全体会	小柳津 課長
	23	施設長・主任者会議 (静岡市葵区)	打ち合わせ・部会テーマ 等検討	中西 支援員
	24	給食協会浜松支部総会・講演会 (浜松市浜北区)	事業計画・報告 講演会	小宮山 栄養士
6月	7	静岡県知的障害者福祉協会総会 (静岡市葵区)	記念講演・表彰	杉山園長 小柳津課長
	17	西施連研修会 (浜松市天竜区)	講義・演習	入澤 支援人
	24	浜松市社会福祉施設協議会総会 (浜松市中区)	報告・計画	杉山園長
7月	4 5	東海地区知的障害関係施設職員研修会 (浜松市中区)	分科会・講演会	丸山 支援員
8月	19 20	強度行動障害者支援者基礎研修 (浜松市中区)	講義・演習	岡崎 支援員
	21 26	強度行動障害者支援者実践研修 (浜松市中区)	講義・演習	岡崎 支援員
	9月	17	安全運転管理者法定講習 (浜松市西区)	講義
10月	24	静岡県健康福祉大会 (静岡市駿河区)	講演・表彰	渡邊 支援員
11月	7 8	県知協障害者支援施設部会 (静岡市葵区)	講演・分科会	小柳津 課長

月	日	研修・会議名（会場）	内 容	参加者
11月	11	虐待防止・権利擁護研修会 （浜松市中区）	講演	小柳津 課長
12月	3 4	強度行動障害者支援者基礎研修 （浜松市浜北区）	講義・演習	竹嶋・宮木 支援員
	4	西施連施設長会議 （浜松市中区）	意見交換等	杉山園長
1月	23	県知協施設長等研修会 （浜松市中区）	分科会・意見交換	杉山園長
	30 31	強度行動障害者支援者実践研修 （浜松市浜北区）	講義・演習	竹嶋 支援員

6. 保健衛生について

(1) 利用者

令和 元年 9月 5日 定期健康診断（レントゲン等）

令和 元年 11月 生活習慣病検診

令和 元年 10月19日 インフルエンザ予防接種

令和 2年 3月 日 定期健康診断（内科）

(2) 職員

令和 元年 9月 5日 定期健康診断（レントゲン等） 浜松医療センター

令和 元年 7月～9月 生活習慣病検診 浜松医療センター

令和 元年10月19日 インフルエンザ予防接種 大坂内科医院

令和 2年 3月 定期健康診断（内科・腰痛） 大坂内科医院

(3) 入院状況

利用者	病院名	病名	入院期間
I・Y	静岡てんかん・ 神経医療センター	てんかん	H314.8～4.19
S・Y	浜松医療センター	脳梗塞の疑い	R1.5.13～5.16
M・A	浜松医療センター	生体機能低下の疑い	R1.10.18～11.5
T・M	佐鳴湖病院	統合失調症	R1.11.7～R2.4.8
O・Y	浜松医療センター	異物飲み込み	R1.12.18～12.24
T・Y	佐鳴湖病院	心因反応	R2.2.26～
K・I	浜松医療センター	大腿部骨折	R2.3.17～3.30
K・T	浜松医療センター	心内膜炎の疑い	R2.3.26～

7. 防災・保安について

(1) 防災訓練

月日	想定	訓練内容	参加者（利用者・職員）
4 / 9	火災	避難・誘導訓練	利用者59人（ヨット含む） 職員 12人
5 / 7	火災	避難・誘導訓練 職員非常通報伝達訓練 非常消防設備の機能と使用方法確認	利用者53人（ヨット含む） 職員 24人
6 / 11	地震	避難・誘導訓練	利用者51人（ヨット含む） 職員 12人
7 / 9	夜間火災	避難・誘導訓練	利用者45人（ヨット含む） 職員 14人
8 / 2	火災	避難・誘導訓練	利用者51人（ヨット含む） 職員 11人
9 / 4	地震	総合防災訓練（東南海沖地震の想定） 避難・誘導・生活基盤設置訓練	利用者52人（ヨット含む） 職員 10人
10 / 8	火災	避難・誘導訓練 水消火器による消火訓練	利用者52人（ヨット）含む 職員 12人
11 / 5	夜間 火災～ 地震	非常通報装置作動訓練 避難・誘導訓練	利用者45人（ヨット含む） 職員 7人
12 / 5	火災	避難・誘導訓練	利用者52人（ヨット含む） 職員 9人
1 / 7	地震	避難・誘導訓練	利用者51人（ヨット含む） 職員 11人
2 / 5	火災	避難・誘導訓練	利用者51人（ヨット含む） 職員 7人
3 / 4	夜間火災	避難・誘導訓練	利用者46人（ヨット含む） 職員 10人

(2) 防災設備点検

下記の消防設備について、年2回の定期点検（業者委託）が実施された。

自動火災報知器 誘導灯 非常照明 非常放送 防火戸

消火器 非常火災通報装置 スプリンクラー 移動式粉末消火設備

排煙設備 パッケージ型強化液消火設備

①防災用設備等の自主点検

毎月1回 実施（外観・機能）

1. 火気使用設備器具（設置場所及び安全性）

配膳室 湯沸器・ガステーブル・ガスコンロ

2階支援員室 ガス庫

園庭

洗濯室 大型乾燥機

ボイラー室 給湯ボイラー

2. 電気設備器具（外観及び機能）

配線・接続の安全性

非常灯

3. 消防用設備器具

消火器 スプリンクラー 移動式粉末消火設備 パッケージ型強化液消火設備

火災報知器 非常通報装置 誘導灯・標識 防火戸 排煙設備

4. その他の設備

非常口の安全性 避難器具

② 消防署立ち入り検査（査察）

年 月 日 浜松西消防署大平台出張所

今年度はありませんでした

8. 入退所について

①施設入所支援

入 所					退 所				
月	日	氏 名	福祉事務所	経 路	月	日	氏 名	福祉事務所	理 由
2		Y・Y	浜松市西区	生活介護通 所	11	21	M・A	袋井市	療護施設へ 入所

②通所（生活介護）

入 所					退 所				
月	日	氏 名	福祉事務所	経 路	月	日	氏 名	福祉事務所	理 由
4	3	O・A	浜松市中区	在宅					

9. 面会・外泊・帰省等について

(1) 面会・外泊の状況

	面 会		外 出		外 泊		備 考
	延べ	人	延べ	人	人 員	延べ泊数	
4月	延べ	7人	延べ	5人	6人	17泊	親の会総会
5月		2人		4人	4人	10泊	春期帰省
6月		0人		3人	6人	13泊	
7月		1人		5人	7人	23泊	
8月		1人		6人	3人	13泊	夏期帰省
9月		0人		7人	6人	25泊	
10月		0人		7人	7人	19泊	
11月		1人		7人	8人	36泊	
12月		1人		4人	3人	13泊	冬期帰省
1月		1人		5人	5人	16泊	冬期帰省
2月		0人		3人	8人	30泊	
3月		0人		3人	5人	24泊	
計		14人		59人	68人	239泊	
前年比		+10人		0人	+4人	+55泊	

(2) 帰省状況

	期 間	全 期 間		全 体 帰 省 率	最長帰省者 日数	備 考
		帰省者数	残留者数			
春期	H31.4.29~R1.5.6	6人	26人	27.8%	7泊 8日	前年比 0.0%
夏期	R1.8.10~R1.8.17	5人	24人	27.8%	7泊 8日	前年比 +0.3%
冬期	R1.12.28~R2.1.4	6人	25人	31.2%	7泊 8日	前年比 0.0%

* 全体帰省率=帰省した利用者の延べ日数÷(帰省期間の日数×在籍人数)

※帰省と外泊の区分について

外泊は帰省期間(春・夏・冬)以外に自宅やその他の場所に泊まった数として計上し、
帰省は帰省期間に帰省した人と日数を表記してあります。

10. 実習・ボランティアについて

(1) 実習

期 間	学校名	人 数	延べ日数
R1.7.8~R1.7.20	浜松学院大学短期大学部 幼児教育科	2人	20日
R1.7.22~R1.8.3	浜松学院大学短期大学部 幼児教育科	2人	20日
R1.8.5~R1.8.18	浜松学院大学コミュニケーション学部 子どもコミュニケーション学科	1人	12日
R1.8.19~R1.9.1	浜松学院大学コミュニケーション学部 子どもコミュニケーション学科	2人	24日
計	学校数 2校	7人	76日

(2) 体験学習

今年度は、受け入れありませんでした。

(3) ボランティア

団体・個人名	活動内容	活動日数 (日)	延べ人数 (人)
家庭倫理の会	行事手伝い・園内清掃	13日	53人
神久呂地区社協 お手伝いネット	洗濯物の整理・行事手伝い等	86日	223人
やまゆり会	盆踊り指導 夏祭り	3日	12人
ボーイカブ浜松第19団	行事手伝い(夏祭り・スポレク祭)	2日	25人
竹内正子さん 山口尚子さん	ダンス指導	10日	16人
牧野みえ子さん	裁縫 繕い物	10日	10人
読み聞かせボラ	絵本読み聞かせ	1日	1人
浜松学院大学 学生	活動・行事手伝い	6日	8人
神久呂中学吹奏楽部	演奏	1日	16人
鈴木妙実さん	サークル活動補助	8日	8人
常盤工業社員	サークル活動補助	1日	1人
計		141日	373人

11. その他

(1) 知的障害者短期入所サービス（ショートステイ）

月	人員 (延人員)	支援費 (円)	利用料 (円)	計 (円)	実人員	備考
4月	69	559,673	117,412	677,085	5	
5月	38	312,982	63,774	376,756	4	
6月	32	256,627	53,866	410,493	3	
7月	38	304,554	64,324	368,878	4	
8月	38	335,002	67,520	402,522	4	
9月	38	308,005	63,654	371,659	4	
10月	36	288,541	62,848	351,389	3	
11月	47	406,078	78,836	484,914	5	
12月	45	378,857	75,360	454,217	5	
1月	41	343,522	69,098	412,620	4	
2月	34	283,899	57,032	340,931	3	
3月	37	317,014	62,516	379,530	4	
計	493	4,094,754	836,240	4,930,994	48	

(2) 日中一時支援事業（レスパイト）

月	人員 (延人員)	支援費 (円)	利用料 (円)	計 (円)	実人員	備考
4月	3	24,000	2,580	26,580	1	
5月	3	24,000	2,580	26,580	1	
6月	3	24,000	2,580	26,580	1	
7月	3	24,000	2,580	26,580	1	
8月	3	24,000	2,580	26,780	1	
9月	3	24,000	2,680	26,680	1	
10月	4	29,600	3,020	32,620	2	
11月	3	24,000	2,580	26,580	1	
12月	3	24,000	2,680	26,680	1	
1月	4	28,000	3,220	31,220	2	
2月	3	24,800	2,960	27,760	1	
3月	3	24,000	2,780	26,780	1	
計	38	298,400	33,020	331,420		

(3) 苦情の受理及び解決の状況について

① 申出人別受理状況

利 用 者	家 族	計
2人	0人	1人

② 苦情解決の状況

受 理	解 決	通 知	調 査 中	未 解 決
2件	2件	2件	0件	0件

「通知」欄は申出人に対して口頭で解決結果を知らせた件数。

「苦情解決委員会」「第三者委員」への進達はありません。

令和元年度 菊水光明会事業報告

1. 評議員会及び理事会等の開催状況

法人業務の適正化、並びに施設運営による利用者の福祉向上を図るため、次の会議等を開催した。

(1) 定時評議員会

	内 容	備 考
日 時	令和元年6月20日 14:00～15:15	
場 所	光 明 学 園 会 議 室	
出席者	出席 4人 欠席 0人、 理事出席 2人	
協議議題	平成30年度事業報告 平成30年度決算書類(収支計算書及び貸借対照表)及び財産目録の承認 理事・監事の選任、 定款の一部変更	

(2) 理事会

	内 容	備 考
第一回	日 時	令和元年5月29日 14:00～15:30
	場 所	光 明 学 園 会 議 室
	出席者	出席 5人 欠席 1人 監事出席 2人 欠席 0人
	協議議題	平成30年度事業報告及び決算 監事による監査報告、 定時評議員会の招集・議題、 理事・監事候補者選任 定款の一部変更
第二回	日 時	令和元年6月20日 15:30～16:30
	場 所	光 明 学 園 会 議 室
	出席者	出席 6人 欠席 0人 監事出席 1人 欠席 1人
	協議議題	理事長の選定 経理規程の一部変更 令和元年度補正予算
第三回	日 時	令和元年10月25日 14:00～15:00
	場 所	光 明 学 園 会 議 室
	出席者	出席 6人 欠席 0人 監事出席 1人 欠席 1人

	協議議題	令和元年度事業の進捗状況(理事長等の職務執行状況報告として、光明学園主要事業実施状況・グループホーム和の概略・光明の利用状況・資金収支状況・施設設備の整備状況) 短期入所運営規則の一部改正	
第四回	日時	令和2年3月11日 14:00~15:00	
	場所	光明学園会議室	
	出席者	出席 6人 欠席 0人 監事出席 2人 欠席 0人	
	協議議題	評議員候補者の選任、評議員選任・解任委員会開催、令和元年度最終補正予算、令和2年度事業計画及び収支予算、給与規程一部改正、給食業務委託契約、車両の取得、令和元年度事業の進捗状況(理事長等の職務執行状況として収支予算執行状況及び施設設備整備状況)、報告事項(指導監査結果及び報告書)	

(3) 監事監査の実施

日時 令和元年5月24日 10:00~14:00
 場所 光明学園 会議室
 出席者 監事 2名
 議題 ①平成30年度業務執行状況審査、②平成30年度収支決算審査

2. 寄付金品の受入状況

単位：円

本部会計		施設会計	
金額	氏名	金額	氏名
144,080	法人の役職員		
1,000,000	その他		
1,144,080	計		

3. 「グループホーム和」事業報告

開設 平成31年4月1日
 定員 6人(他に短期入所1名)
 所在地 浜松市西区神ヶ谷町8561-1
 敷地面積 1,690.49m²
 建物面積・構造 316.12m² 木造平家建
 土地・建物取得費用 約146,660千円

はじめに

開設初年度で、利用者様がグループホームの生活に慣れ心身ともに安定した暮らしができるよう支援してきた。1年が経過し、それぞれの方が、自由に自分らしい生活を送ることができた。また、近隣の方々と挨拶を交わし、少しずつ地域の一員として受け入れられるようになってきた。

日課

生活介護休業日はグループホームで自由に過ごした。

時間	日課
6:30	起床
7:30	朝食
8:30	洗面・歯磨き・髭剃り
9:45	登園（光明学園の生活介護利用）
16:00	帰宅
16:10	水分補給
16:30	入浴
18:00	夕食
18:30	自由時間
20:00	水分補給・歯磨き
21:00	就寝

催し物について

毎月、利用者様の要望に沿うよう計画をたて「お楽しみ会」を実施した。

実施日	行事名	参加者	実施内容
4月28日	「通友」昼食・ガーデンパーク	6名	外食と公園での散策を楽しんだ。
5月19日	おやつ作り	6名	プリンのデザートを作った。
6月22日	カップ麺とデザート作り	6名	お好みのカップ麺を購入した。
6月22日	ホテル観察会	2名	町内のホテル観察会に参加。
7月20日	焼きそば作り	6名	ホットプレートを使用した。
9月22日	冷やし中華作り	5名	麺を茹でて野菜などトッピングした。(1名入院中で不参加)
11月10日	鍋料理とデザート作り	6名	鍋を囲みながら昼食を取る。
11月17日	イオン志都呂で外食 ガーデンパーク散策	6名	それぞれが好きな店に入り楽しく食事をした。その後、散策
12月7日	カレー作り	6名	大鍋でカレーを作る。
12月22日	煮込みうどん作り	6名	天ぷらは購入した。
1月18日	ホットケーキとカップ麺作り	6名	ホットプレートで調理。
2月15日	カレー作り	6名	前回好評のため2回目のカレー作り。
3月21日	6種のパンとカップ麺	6名	非常食用のカップ麺を使った。 パンは購入する。

保健衛生について

定期受診以外の通院と入院状況

利用者	病院名	病名	入院期間
M・M	まこと泌尿器科	尿閉	通院のみ（5回）
H・M	医療センター	胃癌	R1.7.21～R1.8.16 R1.9.3～R1.1.9.27 R1.10.10～R1.10.24
K・H	医療センター	子宮体癌の疑い 子宮内膜増殖症	R1.9.30～R1.10.1

面会・外泊・帰省

	面会	外出	外泊人員	外泊延べ泊数	備考
4月	1人	1人	4人	7泊	帰省期間
5月		1人	6人	12泊	帰省期間
6月		1人	1人	2泊	
7月		1人	1人	11泊	入院
8月			6人	26泊(内15泊入院)	帰省期間・入院
9月		1人	3人	27泊(内25泊入院)	入院
10月	2人	1人	3人	17泊(内14泊入院)	入院
11月		1人	1人	2泊	
12月			6人	11泊	帰省期間
1月			延べ7人	14泊	帰省期間
2月		1人			
3月		1人			

4、令和元年度 特定相談支援事業所「光明」事業報告

特定相談支援は当学園利用者のみでなく、近隣の他施設利用者も利用している。

月	支援実施件数					
	計画案作成			モニタリング		
	全数	利用者	利用者以外	全数	利用者	利用者以外
4月	2	0	2	19	13	6
5月	1	0	1	17	9	8
6月	2	0	2	13	7	6
7月	2	1	1	9	2	7
8月	2	0	2	7	0	7
9月	1	0	1	33	21	12
10月	2	1	1	9	1	8
11月	4	0	4	9	2	7
12月	1	0	1	8	0	8
1月	2	1	1	11	4	7
2月	1	0	1	11	0	11
3月	8	0	8	42	35	7
計	28	3	25	188	94	94